

社会資本総合整備計画 事後評価書

平成28年 5月16日

計画の名称	7 快適な住環境のまちづくりに向けた社会基盤づくり (防災・安全)		
計画の期間	平成22年度 ~ 平成26年度 (5年間)	交付対象	八幡平市
計画の目標			

- 1 道路交通基盤の充実による地域内の連携強化を進めるとともに観光ルートの充実やネットワークの強化など、地域の活力源となる道路網の整備を推進する。
- 2 道路改築に合せ、学校指定となっている路線について、歩行者及び児童・生徒の安全を確保するため歩道の整備を推進する。

計画の成果目標 (定量的指標)			
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・産業、観光、地域間連携等を支える道路のアクセス時間短縮の向上</li> <li>・学校指定通学路等の歩道整備率</li> </ul>		

定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値			備考			
	当初現況値 (H22当初)	中間目標値 (H24末)	最終目標値 (H26末)				
整備による時間短縮効果であり、整備前及び整備後の現地走行調査により、以下の式で算出する。 100 - (Σ整備後走行時間 / Σ現況走行時間) × 100 (%)	0.0%	24.9%	47.0%				
学校指定通学路等における歩道の整備率であり、以下の式で算出する。 当該計画歩道整備済延長 / 当該計画歩道整備予定延長 × 100 (%)	0.0%	23.3%	82.4%				
全体事業費	合計 (A+B+C)	2,018 百万円 1,305 百万円	A 1,932 百万円 1,193 百万円	B 0 百万円 0 百万円	C 86 百万円 112 百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)	4.3% 8.6%

事後評価

○事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
八幡平市建設課において目標の達成状況やその要因等を確認、取りまとめを行い事後評価を実施	平成28年5月
	公表の方法
	八幡平市ホームページにて公表

1. 交付対象事業の進捗状況

交付対象事業													全体事業費 (百万円)	備考			
A1 基幹事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	道路種別	省略工種	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間 (年度)						
											H22	H23	H24	H25	H26		
7-A-1	道路	一般	八幡平市	直接		市町村道	改築	(一) 焼走り線・平笠工区	現道拡幅 L = 0.5km	八幡平市						148	
									現道拡幅 L = 0.3km							91	
7-A-2	道路	一般	八幡平市	直接		市町村道	改築	(1) 中田野駄森線	現道拡幅 L = 2.6km	八幡平市						549	
									現道拡幅 L = 0.9km							247	
7-A-3	道路	一般	八幡平市	直接		市町村道	交安	(一) 焼走り線・田頭工区	交差点改良 L = 0.4km	八幡平市						130	
									交差点改良 L = 0km							0	
7-A-4	道路	一般	八幡平市	直接		市町村道	改築	(2) 岩屋岩木線	現道拡幅 L = 0.2km	八幡平市						32	
									現道拡幅 L = 0.2km							19	
7-A-5	道路	一般	八幡平市	直接		市町村道	修繕	(他) 下愛宕線 七時雨橋	橋脚耐震補強	八幡平市						13	
									橋脚耐震補強							73	
7-A-6	道路	一般	八幡平市	直接		市町村道	修繕	(2) 八幡平温泉郷幹線	舗装補修 L = 1.0km	八幡平市						80	
									舗装補修 L = 1.0km							79	
7-A-7	道路	一般	八幡平市	直接		市町村道	交安	(他) 大更中央線	歩道新設 L = 0.5km	八幡平市						178	
									歩道新設 L = 0km							28	
7-A-8	道路	一般	八幡平市	直接		市町村道	交安	(1) 北切線	歩道新設 L = 0.8km	八幡平市						219	
									歩道新設 L = 0.8km							175	
7-A-9	道路	一般	八幡平市	直接		市町村道	改築	(1) 堀切線	橋梁整備 L = 0.2km	八幡平市						426	
									橋梁整備 L = 0.2km							397	
7-A-12	道路	一般	八幡平市	直接		市町村道	交安	(1) 山子沢線	歩道新設 L = 0.7km	八幡平市						120	
									歩道新設 L = 0.3km							53	
7-A-13	S街路	一般	八幡平市	直接		市町村道	改築	(1) 大更駅前線	新設 L = 0.4km	八幡平市						37	
									新設 L = 0km							31	
											合計	1,932					
												1,193					

B 関連社会資本整備事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	施設種別	省略工種	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
											H22	H23	H24	H25	H26		
合計																	
番号	一体的に実施することにより期待される効果												備考				
C 効果促進事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考	
										H22	H23	H24	H25	H26			
7-C-3	計画・調査	一般	八幡平市	直接		計画・調査	橋梁長寿命化修繕計画策定事業	橋梁数N=379	八幡平市						26		
								橋梁数N=379							52		
7-C-5	調査・計画	一般	八幡平市	直接		調査・計画	道路施設点検事業	路線数973路線	八幡平市						60		
								路線数973路線							60		
合計													86				
合計													112				
番号	一体的に実施することにより期待される効果												備考				
7-C-3	橋梁の長寿命化計画の策定を行い、経済活動の基盤となる道路の橋梁補修を計画的かつ効率的に実施することにより、快適で安全・安心な通行を確保する。																
7-C-5	道路施設の点検及び補修・保全計画の策定を行い、経済活動の基盤となる道路の舗装及び擁壁等の重要構造物等の補修・保全を計画的かつ効率的に実施することにより、快適で安全・安心な通行を確保する。																

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況												
I 定量的指標に関する 交付対象事業の効果の発現状況		<ul style="list-style-type: none"> <li>整備計画どおり進捗していない状況であるが、改良部分については道路のアクセス時間短縮に向上がみられた。</li> <li>歩道整備により、通学者等の安全が図られ、安心な通行が確保された。</li> </ul>										
II 定量的指標の達成状況		産業、観光、地域間連携等を支える道路のアクセス時間短縮の向上	最終目標値	47.0%	目標値と実績値に差が出た要因	事業量に対して必要な交付金等予算が確保できなかったことにより、当初計画で想定していた事業進捗に遅れが生じ						
			最終実績値	35.4%								
		学校指定通学路等の歩道整備率	最終目標値	82.4%	目標値と実績値に差が出た要因							
			最終実績値	55.0%								
III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 (必要に応じ記述)		<ul style="list-style-type: none"> <li>橋梁長寿命化修繕計画を策定し、効率的・効果的な修繕を計画的に実施することで橋梁の長寿命化が図られた。</li> <li>道路施設点検により、効果的な修繕を実施することで道路施設の安全性が確保された。</li> </ul>										
3. 特記事項(今後の方針等)												
<ul style="list-style-type: none"> <li>残事業については、社会資本総合整備事業(防災・安全社会資本整備交付金)により継続して整備を進め、事業進捗を図る。</li> </ul>												

(参考図面)

